年間授業計画　新様式例

高等学校　令和7年度（１学年用）　教科　　芸術　　科目　音楽Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年

使用教科書：（ ＭＯＵＳＡ1（教育芸術社）　　）

教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】　芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　音楽Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関 わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	A　【単元】器楽 鍵盤を弾く楽しみを味わおう 【知識及び技能】 楽想と音楽の構造の関わりを考察し、奏法を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容を自ら考察、分析させることで奏法の基礎を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 鍵盤楽器演奏に関心を持たせ、自ら学ぶ態度や取組む態度を身に付けさせる。	・運指法等の技能について		○			【知識及び技能】 楽想と音楽の構造の関わりを考察することができ、奏法を身に付けることができた。 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容を自ら考察、分析することで奏法の基礎を理解することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 鍵盤楽器演奏に関心を持ち、自ら学ぶ態度や取組む態度を身に付けることができた。	○	○	○	12
	A　【単元】器楽・歌唱 音楽の構造と歌唱表現との関わりを深掘りしよう 【知識及び技能】 基本的な旋律を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容を理解させ、自分の表現をできるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 授業および演奏に対して、積極的に取り組むようにする。	・音楽の構造について	○	○			【知識及び技能】 基本的な旋律を理解した。 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容を理解し、自分の表現ができた。 【学びに向かう力、人間性等】 授業および演奏に対して、積極的に取り組むことができた。	○	○	○	12
２学期	A　【単元】器楽・創作 曲のイメージに合った表現を探ろう 【知識及び技能】 楽器が生み出す響きや特徴に興味関心を持たせ、音楽の良さや美しさを考えさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 フレーズのまとまり・響きを理解させ、メロディの構造を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 楽器に対する正しい演奏方法を身に付けさせ、意欲的に練習に取り組ませる。	・音色と奏法について ・曲に相応しい奏法とその身体の使い方について		○	○		【知識及び技能】 楽器が生み出す響きや特徴に興味関心を持つことができ、音楽の良さや美しさを考えることができた。 【思考力、判断力、表現力等】 フレーズのまとまり・響きを理解することができ、メロディの構造を理解することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 楽器に対する正しい演奏方法が身に付き、意欲的に練習に取り組むことができた。	○	○	○	28
３学期	A　【単元】器楽・鑑賞 聴き合わせる力を意識し、アンサンブルを作ろう 演奏している曲を通し、西洋音楽の歴史に触れよう 【知識及び技能】 楽曲を理解させると共に曲全体の響きをイメージしながらアンサンブルを演奏させる。 演奏を通して作曲者の生涯を辿りながら作品の特徴を考えさせ、その魅力を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 アンサンブルによる表現の特徴を理解させる。 音楽の特徴と歴史的背景との関わりを理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 年間を通して、音楽実技実習に主体的、意欲的に取り組ませる。	・音楽を作る技能について ・作品鑑賞について ・作曲家について		○		○	【知識及び技能】 楽曲を理解することができ、曲全体の響きをイメージしながらアンサンブルを演奏することができた。 演奏を通して作曲者の生涯を辿りながら作品の特徴を考えることができ、その魅力を理解することができた。 【思考力、判断力、表現力等】 アンサンブルによる表現の特徴を理解することができた。 音楽の特徴と歴史的背景との関わりを理解することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 年間を通して、音楽実技実習に主体的、意欲的に取り組むことができた。	○	○	○	18

	的、意欲的に取り組ませる。										
											合計
											70